

土の上に現れた一輪の桜

ひよっこり桜



01



02

01. 地面から出てきた桜の花と芽。02. 八重桜から1mほど離れたところから出てきました。

今回の珍百景は、地面に咲いた桜の花を紹介します。この桜は成川の志田さんのお宅に植えている八重桜のそばに咲いたもので、写真のとおり地面から一輪の桜の花がひよっこり顔をのぞかせています。また、その奥には苗木のような桜の枝も見えています。

志田さんは「八重桜を植えて26年ほどになりますが、こんな桜の花を見るのは初めてです。おそろしくこの下に桜の根があり、そこから出てきたんだと思います。今年は栄養のある土をまいたので、それが原因かも」と笑いながら話されていました。

このように樹木の幹や根元から生えてくる若芽を孫(ひこ)に見立てて「ひこばえ(孫生え)」と呼ぶそうです。樹木が老いてきているときやストレスがかかっている場合に比較的に見られるそうですが、はっきり原因は分かっているようではありません。

地面から小さな花が姿を現す様子は、すこし不思議で、見守りたくなってしまうような、かわいらしい光景ですね。

わんぱくや

改めてよろしくお願ひします！

1年前に広報を卒業しますとお伝えしましたが、田中くんの異動により、また広報を担当することとなりました。改めてよろしくお願ひします。

年齢のせいも、この1年の間にカメラの細かな設定や編集用パソコンの操作など意外と忘れてしまっていることも多く、初心に帰った気持ちでがんばりたいと思います。

また、昨年度から「紀宝町げんき塾」の事務局として、活動内容をインターネットにアップするため動画の撮影や編集を少し始めたので、そちらの経験も活かして、いい紙面づくりに励むのはもちろんですが、紙だけでは伝わらない「音」や「時間」を伝えられるような取り組みにもチャレンジできればと思います。

(まよかの復活。メガネブラザーズ兄 愛野裕基)

広報2年生になりました。

広報担当になり、早1年。重いカメラを持ち、手首を痛めながらもむしゃらに走り回った1年でした。カメラをかまえる姿も少しは様になってきたでしょうか？またまた未熟ですが、引き続きがんばっていきますので、どうぞよろしくお願ひします。



広報担当
大森あず



広報担当
愛野くま

さて、話は変わりますが、新年度が始まり、みなさま新生活いかがお過ごしですか？春は新しい環境への不安を感じたりするので、ちょっとぴりり苦手ですが、入学式の取材に行き、新しい出会いにワクワクしている子どもたちの姿を見ると、やっぱりこの季節もいいな、と感じました。春を越えると、私の大好きな夏がやってきます。今年は夏らしいことをいくつかできるかな？と今からワクワクしています。

(ゴザい海の似合う女性になりたい 大森菜央)

紀宝の
珍百景
認定